



北海道新幹線、札幌トンネル（札幌）工区

シールドトンネル工事における泥土等の地表面への漏出について

北海道新幹線、札幌トンネル（札幌）工区において、中の川（二級河川）近傍を施工中に、泥土等の地上漏出ならびに河川への流入が確認されました。現在は河川への影響拡大を防止する措置を講じたうえで、泥土等の回収作業が完了しております。地域の皆様並びに関係者の皆様にご心配をおかけし、お詫び申し上げます。

北海道新幹線、札幌トンネル（札幌）工区は、気泡材を使った泥土圧シールドにて施工を行っています。気泡材とは、シールドトンネル工事において掘削土の流動性を向上させるために添加するものです。泥土等の漏出を確認後、ただちにトンネルの掘進を停止したうえで、泥土等の漏出に伴う河川への影響拡大を防ぐ措置を講じたのち、回収作業を行いました。現在、泥土等の漏出は止まっており、泥土等の漏出量については想定で約4 m³です。原因については現在調査中です。地域の皆様並びに関係者の皆様にご心配をおかけし、お詫び申し上げます。

記

1. 発生日時：令和4年11月2日（水）午前10時15分頃
2. 場 所：中の川近傍（北海道札幌市手稲区西宮の沢4条4丁目付近）
3. 現地の状況：
 - ・ トンネル坑内に異常はありません。地表面およびトンネル坑内の監視を継続してまいります。
 - ・ 本工事に使用している気泡材は、生分解性（微生物によって分解される性質）が高い材料です。また、下流への拡散を防ぐ措置を実施しており、周辺環境への影響の監視を継続してまいります。

<添付資料>

- ・ 工事場所位置図
- ・ 平面図、縦断図
- ・ 状況写真

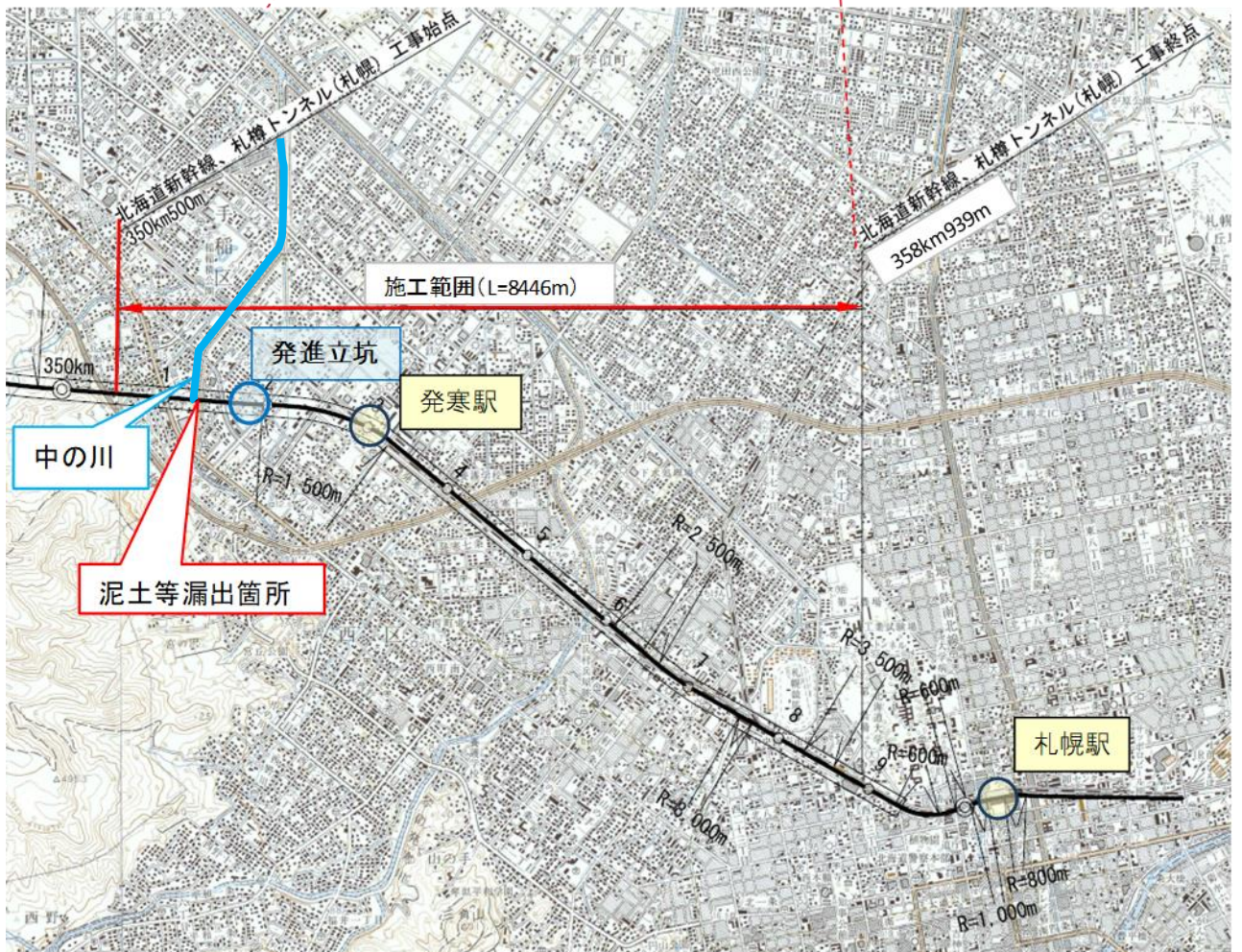
<本件に関するお問合せ先>

北海道新幹線建設局 広報・渉外課

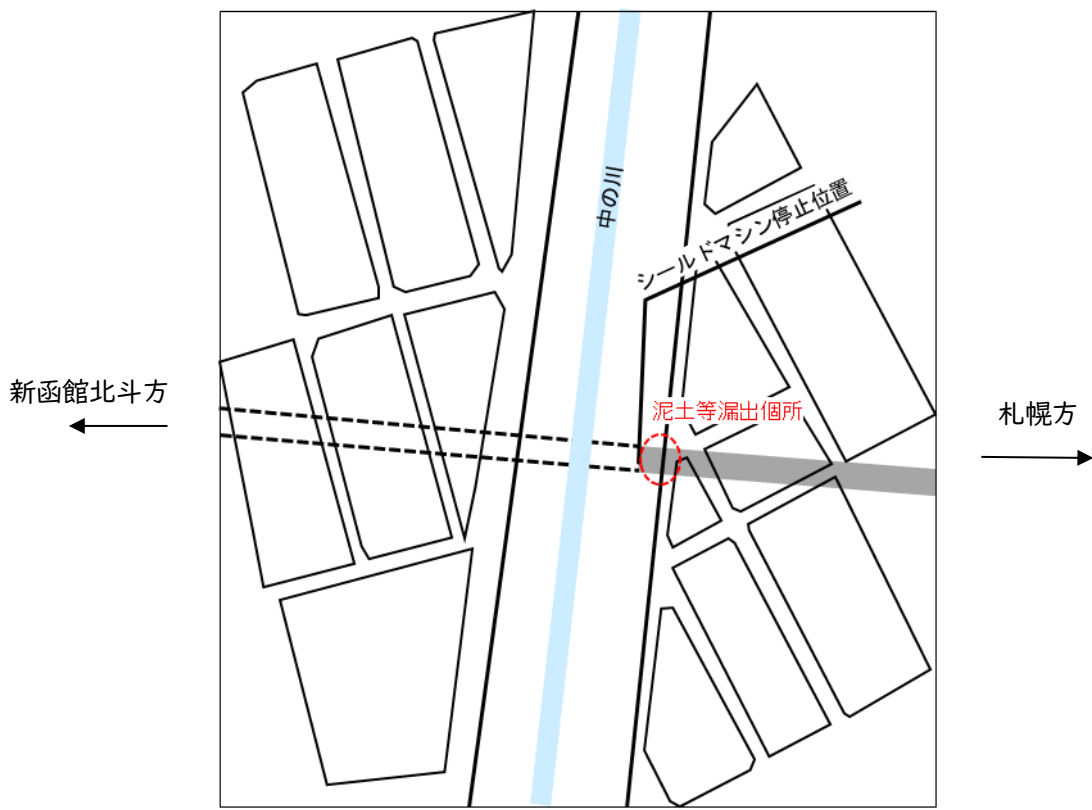
TEL 011-231-3456

メール hokkaido-koho@jr-tt.go.jp

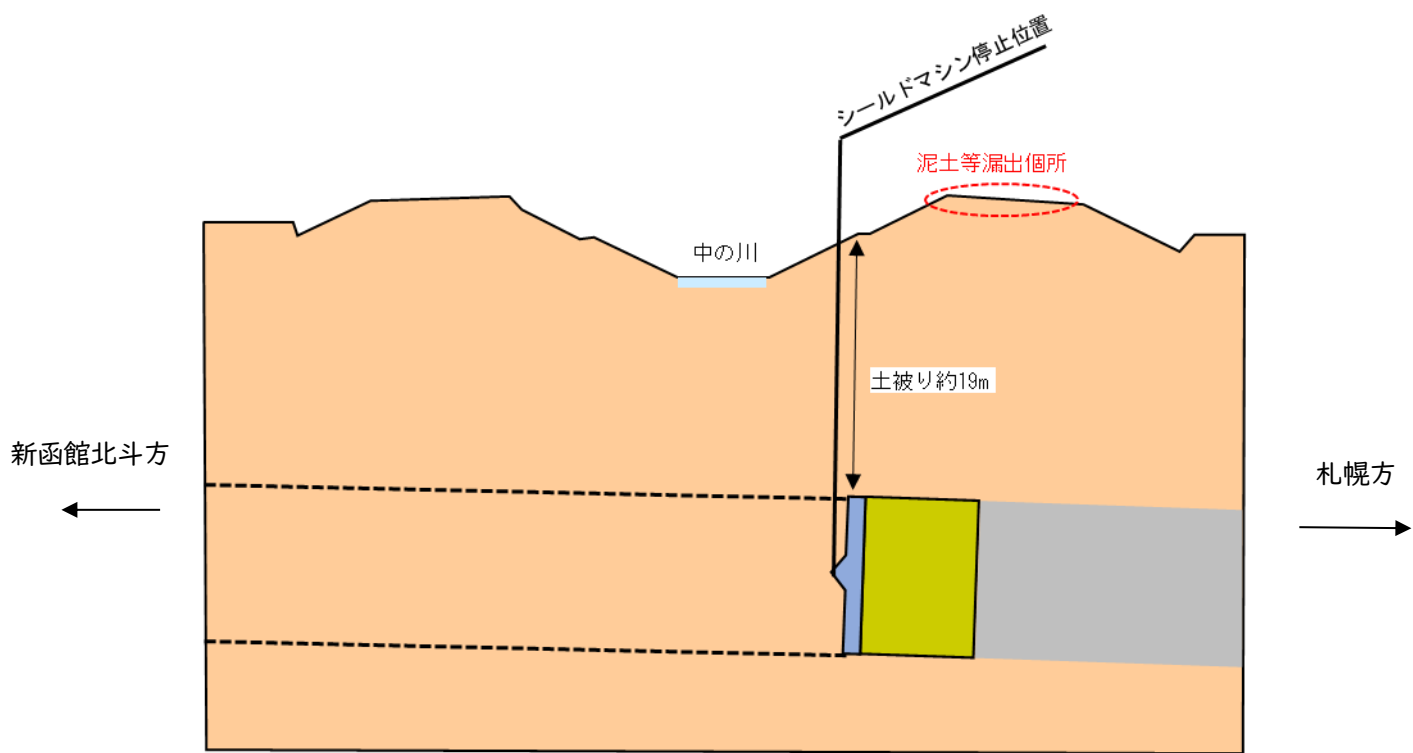
工事場所位置図



平面図



縦断面図



地表面、河川の状況写真(令和4年11月2日)



泥土等漏出時の様子(地表面)
(11時50分頃)



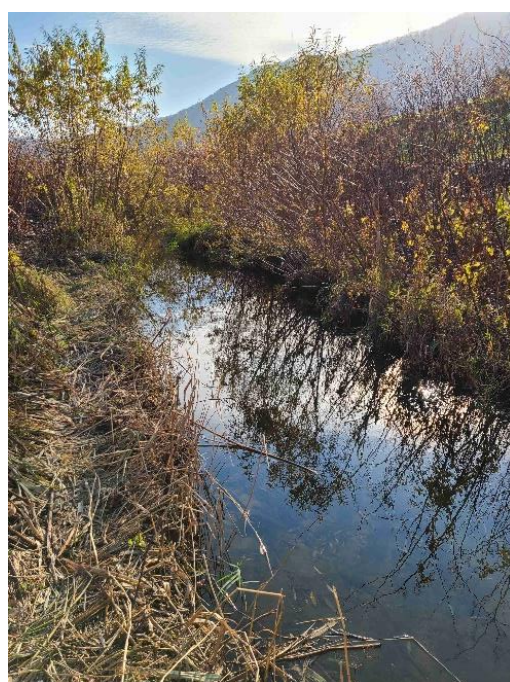
オイルフェンスによる対策措置
(12時頃)



泥土等回収後の様子(地表面)
(14時頃 ※人影は撮影者)



泥土等回収作業の様子(河川)
(12時頃)



泥土等回収後の様子(河川)
(14時頃)